

紙の束を本に仕上げる製本の技術と芸術性を競う英国製本コンクール。昨年の最優秀賞受賞者である、対象に選んだのは英国の作家H・E・ベイツのエッセー「森を抜けて」。木々や動物を切り絵の手法で造形し、表紙にした。「表紙のヤキ皮は次第に濃くなるように染めた。表紙を見て、森に入っていくような印象を与えたかった」と説明する。

製本に出会ったのはロンドンだ。

人 世界カ舞台

まき か おり さん 39
牧 香 織 さん



東京の美大を出て、舞台衣装の世界に飛び込んだが、生きがいを見いだせなかった。悩みに悩んだ末に「30歳になる前にもう一度チャレンジしよう」と決意し、2001年父親の赴任先だったロンドンにやって来た。情報誌で目に入ったロンドン在住の邦人女性の製本教室に通い、製本の

本のデザインは総合芸術

略歴 多摩美術大学卒業。舞台衣装助手、学芸員などを経て01年に渡英。01・05年、ジェイド製本スタジオで修業。05年、ロンドン芸術大学修士。06年から3年連続して英国製本コンクールの2位入賞、09年に最優秀賞。

■ ロンドンの新進の製本家

押しなかった。「版画だけでなく生活するのは困難。教師をするか、複製を作るかといった副業が必要になる」というのが理由だ。むしろ、版画の技術を製本に生かすことで、製本家としての幅を広げた。

05年、ロンドン中心部にほど近い製本店ワイパン・バインダリーに採用された。伝統に忠実な名店で製本はすべて手作業。映画「ハリ・ポッターシリーズ」の魔法学校で使われる書物の製本を請け負っているのが抱負だ。(ロンドン 鶴原徹也 写真)

YOMISAT

ヨーロッパ

欧州衛星版購読申し込み・問い合わせ
OCSロンドン ☎020 7640 3999 OCS

欧州総局・ロンドン支局 パリ支局
☎7353 6952 ベルリ

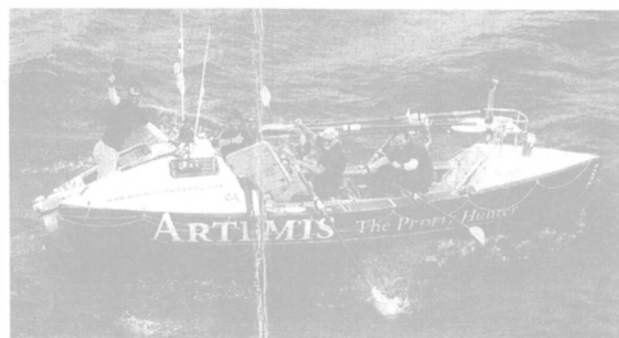
英国の職人芸

英国のパブの多くはカラオケナイトを定期的に開催する。それを仕切るのが「カラオケジョッキー」だ。カラオケ機材を積んだ車でパブに乗りつけ、仮設舞台を設置し、ショータイムになれば司会を務め、会場を盛り上げ、同時に音響係もこなす。英社会にカラオケが浸透したこの20年ほどの間に、すっかり定着した「職人」たちである。

マンティ・スミスさん(50)とジョン・ロビンソンさん(20)はロンドンでも珍しい女性2人組のカラオケジョッキーだ。

対応できる曲は4万曲以上あるが、歌本に載せる曲は大幅に絞った。「特にお年寄りや薄暗い中で文字を追うのが大変」という気遣いからだ。歌本をチェックしなくてもリクエストできる。「この仕事の醍醐味は素晴らしい歌い手に出会えることね。テレビの歌番組もいるという。」

組の出場者よりもうまい人々をたくさん知っているわ」とスミスさん。プロになったパブは英国の伝統的な社交の場だ。だが、ビールを自宅でも飲む人が増えたことやパブにも導入された禁煙などを受けて、パブ軒数は減少傾向にある。パブ側は料理に趣向を凝らしたケトルメバブに変身するなど、生き残りを探っている。カラオケナイトも生き残り策のひとつだ。



114年ぶり新記録

英国などの男性4人が7月31日、手ごきボートでの北大西洋横断で114年ぶりに世界記録を刷新した。4人は6月17日、長さ約774のボートで米ニューヨークを出発。43日と21時間26分48秒かけて英南西部のシリイ諸島に着し、1896年にノルウェーの漁師2人が作った記録を一気に11日も短縮した。10日の高波も食中毒も乗り越えた4人だが、「シャワーを浴びて食事して寝なくては」と、さすがに疲れ切った様子。(ロンドン支局・写真:A.P)

スミスの子供を育てた。近所のパブで「カラオケクイーン」として囂らした。友

佳境に入り、ラッパー風の若者が「マイウェイ」を歌い出した。するとひと組の老夫婦が仮設舞台に歩み出てダンスを始めた。

その光景を見てスミスさんがほほ笑んだ。「すべてきでしょうか? この仕事、大好きよ」

(文と写真 南崎智子)